

## 子規記念博物館における購入資料の概要 (「十句集」11点)

松山市では、令和4年10月に正岡子規に関連する資料11点を購入し、子規記念博物館に収蔵しました。今後、これらの資料についてさらに調査・研究を進め、常設展示室3階で一般公開する予定です。

### ■ 資料の内容と意義

#### 【資料全体の概要】

#### 郵便回覧句稿「十句集」とは？

「十句集」とは、明治29年に正岡子規が考案した郵便回覧による月例句会の記録です。参加者は、事前に決められた題で十句詠み（一題十句）、幹事が清書してまとめた句稿「十句集」を郵便で回覧して、佳句の互選を行いました。「十句集」の郵便回覧句会では、最高得点を取った者が、そのときの「十句集」原本を入手できる仕組みになっていました。今回新たに購入した「十句集」の多くは、子規が最高得点を得て所持したものです。

「十句集」は、『子規全集』で一部が紹介されていますが、現存するものが少なく、未だ全貌は解明されていません。「十句集」には、参加者の句の内容だけでなく、誰がどの句を選んだかが明記されていて、各人の選句の傾向を知ることができます。また、巻末には回覧用に参加者の住所録が付されており、当時の子規派の門人たちの動向がうかがえます。子規記念博物館が収蔵した「十句集」と既存の資料を突き合わせて分析することで、子規と門人たちの郵便回覧句会の詳細が明らかとなり、子規研究の進展に大きく寄与するものと考えられます。

#### 【各資料の詳細】

##### (1) 「女十句集」(明治29年11月)／和綴／1点

幹事は高浜虚子。参加者は子規、内藤鳴雪、河東碧梧桐、河東可全ら18名。「女(女性)」を題にした句を収録。講談社『子規全集』(別巻3)に子規句のみ掲載。

##### (2) 「眼拾句集」(明治30年1月)／和綴／1点

幹事は大谷繞石。参加者は子規、鳴雪、下村牛伴(為山)ら11名。「眼(目)」を題にした句を収録。講談社『子規全集』(別巻3)に子規句のみ掲載。

##### (3) 「<sup>じあまり</sup>字余十句集」(明治30年2月)／和綴／1点

幹事は折井愚哉。参加者は子規、鳴雪、碧梧桐、直野碧玲瓏ら13名。「字余り」を題として意図的に字余りさせた句を収録。講談社『子規全集』(別巻3)に子規句及び子規選句が掲載。

##### (4) 「心十句集」(明治30年4月)／和綴／1点

幹事は上原三川。参加者は子規、碧梧桐、繞石、愚哉、碧玲瓏ら10名。「心」を題にした句を収録。講談社『子規全集』(別巻3)に子規句のみ掲載。

##### (5) 「魚十句集」(明治30年8月)／和綴／1点

幹事は草野麦丘。参加者は子規、繞石、碧玲瓏ら11名。「魚」を題にした句を収録。講談社『子規全集』(別巻3)に子規句のみ掲載。

**(6)「杉十句」(明治30年9月)／和綴／1点**

幹事は直野碧玲瓏。参加者は子規、碧梧桐、三川、繞石ら11名。「杉」を題にした句を収録。講談社『子規全集』未収。

**(7)「雲十句帖」(明治31年6月)／和綴／1点**

幹事は加藤胡堂。参加者は子規、石井露月、碧玲瓏、三川、肋骨ら17名。「雲」を題にした句を収録。講談社『子規全集』未収。

**(8)「武器十句集」(明治31年7月)／和綴／1点**

幹事は佐藤肋骨。参加者は子規、碧玲瓏、渡辺香墨ら13名。「武器」を題にした句を収録。講談社『子規全集』未収。

**(9)「歌十句集」(明治32年9月)／和綴／1点**

幹事は高浜虚子。参加者は子規、竹村黄塔、赤木格堂、三川、肋骨ら17名。「歌」を題にした句を収録。講談社『子規全集』未収。

**(10)「土地十句集」(明治33年5月)／和綴／1点**

幹事は曾根廉郎。参加者は子規、鳴雪、牛伴、内藤世南、松根東洋城ら24名。「土地(土砂・泥など含む)」を題にした句を収録。講談社『子規全集』未収。

**(11)「十句集 明治三十年」(明治30年1月)／和綴／1点**

今回収蔵した他の「十句集」とは異なる形式の資料。虚子、碧梧桐、坂本四方太らの句を収録。郵便回覧句稿「十句集」とは別の句会で行われた一題十句の句会稿か。

**■ 購入した日**

令和4年10月21日(金)

**■ 購入額**

3,000万円(11点一括)

※個人からの寄附金で購入しました。

**■ 購入先**

県外の個人

**■ 今後の一般公開について**

今回の資料は、いずれも正岡子規の俳句活動に関わるもので、従来の文献などで紹介されていないものも含まれています。「十句集」の概要や成り立ちを解説しながら、新収蔵資料をわかりやすく紹介して、令和5年3月29日(水)から常設展示室3階の特設コーナー「新収蔵資料 郵便回覧句稿『十句集』の世界」において一般公開します。

以上